

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			一人あたり5㎡あり基準を満たしている
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			児童指導員、保育士、障害福祉サービス経験者を常時4名以上配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>	
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			スタッフ間で支援を振り返り必要に応じて業務改善を行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者の方の意見を参考にし活動、支援の改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			<input type="radio"/>	2020年11月より公表
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		第三者による外部評価は受けていないが保護者からの要望は改善に繋げている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			必要な研修は積極的に参加し、プレゼンテーションなどで職員全員で共有している
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			アセスメントをもとにし、計画書の作成を行っています
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			アセスメントツールを使用し職員全員で共有している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			定期的な会議を通じ、プログラム内容を立案し実施しています
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			定例の行事などは前年の振り返りを職員全員で行い、細かく計画を立て新しい行事も取り入れている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			一人ひとりの課題に合わせた目標などを職員間で共有し毎日のミーティングで振り返りや情報交換を行い支援に繋げている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			一人ひとりの個性や日々の体調を見ながら毎日の計画を立てている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			必ず毎日、職員全員で打ち合わせや確認を行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			毎日の振り返り、情報の共有を日々おこない向上にむけている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		記録の見直しを強化し漏れやおかしな点などないか細かく検証して行く
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリング以外にも日々の中で見直しの必要性があると判断した場合はその都度計画を変更している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		職員全体でガイドラインを再度確認し、一人ひとりに合った支援を見直して行きます
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議だけでなく些細な事でも情報交換をし最適な支援が出来るように努めている
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校とは常に情報を共有出来るよう連携をとっている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			緊急時に対応出来るよう連絡体制は整えている
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			利用前、利用後も必要な情報は共有出来るようにしている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				現時点では卒業生がいないが早い段階で細かい情報提供を提供するように段取りをして行く
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	今後、研修等参加して助言やアドバイスがもらえるように努めていきたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	外活動等で交流の機会があるが更にその活動を増やして行こうと考えています
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	なるべく参加できるようにしていきたいです
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳、電話などで常に状況の確認に取り組んでいる
保護者への説明責任	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	気になる事情がある場合は方向性や方法について関係機関と相談しながら決めている。
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用前に説明を行っている
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			些細な事でも相談が出来るように心がけ助言や支援を行っている
		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を				

任 等	③②	開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者同士の連携についてを今後考えて支援していきたい
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		迅速に対応するように職員全体で取り組んでいる
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		翌月の活動プログラムと『うるら通信』を毎月発行している
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		個人ファイルなどを社外に持ち出ししない等、徹底している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		一人ひとりに合わせたコミュニケーションの取り方を行っている
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今後、検討して行きたい
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		今以上に周知徹底して行く
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		6月と11月に避難訓練を行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		常に職員全体でディスカッションしている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		基本、身体拘束は行わないが、やむを得ない場合は事前に保護者と十分に話し合い決めて行く
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	利用前に保護者に確認はしているが指示書がある場合は提出してもらえるように対応していく
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	